

## ECON・P-Driver・RCS-C→SCONへ置換えの注意点

- ECON・P-Driver・RCS-Cの受注中止にあたり、

ECON・P-Driver・RCS-C (コントローラ) は SCON-CA (コントローラ) への置換えとなります。

(受注中止)

ECON・P-Driver・RCS-C



(代替機種)

SCON-CA

※RCS-C (24V仕様) は置換え出来ません (後述 3-(4) をご参照下さい)

この置換えにあたりましては下記の注意点をご確認いただきたくお願いいたします。

### 1. 寸法

#### (1) コントローラ

取付穴寸法は RCS-C (24V仕様) 以外は全て同じです。

### 2. I/O 配線

I/O ケーブル、ピンアサインに関しては、申し訳御座いませんが互換性はありません。

理由として、SCON では I/O 点数が増えています(入力 5 点/出力 4 点)。

また、御客様で御使用いただいている動作パターンにおける IO も、異なる為です。

### 3. SCON への置換え注意点

#### (1) エンコーダケーブルの交換について

コントローラの置換えにあたってはエンコーダケーブルの交換が必要になります。

下記変更いただくエンコーダケーブル型式になります。(□□□はケーブル長)

・ CB-RCBC-PA□□□(-RB) → CB-RCS2-PA□□□…ロボシリンダ用  
→ CB-X3-PA□□□…ロボシリンダ用耐屈曲

・ CB-X-PA□□□ → CB-X1-PA□□□…単軸用(標準で耐屈曲です)

接続しているアクチュエータがセンサ付(型式に L 又は LL の記号が付いている)場合

・ CB-RCBC-PA+CB-X-LC → CB-RCS2-PLA□□□…ロボシリンダ用  
→ CB-X3-PLA□□□…ロボシリンダ用耐屈曲

・ CB-X-PA+CB-X-LC → CB-X1-PLA□□□…単軸用(標準で耐屈曲です)

## (2) 【ECON】からの置換え

エンコーダケーブルの交換でそのまま使用可能です。

但し、場合によっては変更並びに追加作業が伴います。詳細は(5)を参照下さい。

## (3) 【P-Driver】からの置換え

特に注意事項はありません。エンコーダケーブルの交換でそのまま使用可能です。

尚、パルス列で使用する場合は SCON 本体正面のピアノスイッチ 1 を予め ON に変更して下さい。

P-Driver 用パソコンソフト (型式 : PDR-101-MW) は SCON には使用出来ない為、RC 用パソコンソフト(型式 : RCM-101-MW)をお持ちで無い場合は、新規にケーブルと併せて購入が必要です。

## (4) 【RCS-C】からの置換え

24V 仕様の RCS-C に接続していたアクチュエータは SCON には接続できません。

申し訳ありませんが、メカ+コントローラ共に変更していただく必要があります。

下記変更いただくメカとコントローラ型式になります。

RCS-SA4	→	RCS2-SA4D+SCON・・・50mmst 以外取付互換有
		→ RCA-SA4D+ACON・・・50mmst 以外取付互換有
RCS-SA5	→	RCS2-SA5D+SCON・・・50mmst 以外取付互換有
		→ RCA-SA5D+ACON・・・50mmst 以外取付互換有
RCS-SA6	→	RCS2-SA6D+SCON・・・取付互換有
		→ RCA-SA6D+ACON・・・取付互換有
RCS-RA35	→	RCA-RA3+ACON・・・取付互換無
RCS-RA45	→	RCS2-RA4+SCON・・・取付互換無
		→ RCA-RA4+ACON・・・取付互換無
RCS-RB7525	→	RCS2-SRA7BD+SCON・・・取付互換無

尚、上記以外のアクチュエータはエンコーダケーブルの交換のみで使用可能です。

但し、場合によっては変更並びに追加作業が伴います。詳細は(5)を参照下さい。

## (5) SCON への置き換えに伴う追加・変更作業【E-CON,P-Driver,RCS-C 共通】

### ①電源

SCON 購入時、現在使われているコントローラと同じ電源電圧仕様のもので SCON を発注してください。

また、SCON では安全カテゴリ対応のため、制御電源とモータ電源を分けております。

従いまして、新たにモータ電源への電源供給が必要となります。

### ②ノイズフィルタ

SCON を取り付ける際は必ずノイズフィルタを設置する必要があります。

### ③ブレーキ電源

SCON ではブレーキ電源用に DC24V をコントローラに印加する必要があります。  
但し、ブレーキ無のアクチュエータと接続する場合は、ブレーキ電源コネクタの電源供給は行わないで下さい。誤作動の原因になる場合があります。

### ④SCON のパラメータ設定【P-Driver を除く】

#### i、PIO パターン

SCON では PIO パターンを選択し、IO の入出力への機能割付けをお客様の用途にあわせて使っていただくことができますが、上記コントローラからの置き換えの場合は、PIO パターンは常に「0」でご使用ください。

#### ii、MOVE 信号

現在使われているコントローラで MOVE 信号を使用している場合は、PLC のラダーを変更して頂くこととなりますが、SCON のパラメータ変更でも対応可能です。

その際はお手数ですが、弊社コールセンター(0800-888-0088)までお問合せ下さい。

### ⑤IO 配線について

今まで使用されていたコントローラの IO ケーブルコネクタを SCON にそのまま挿すことは出来ません。コネクタ形状が違う為です。

御手数ですが取説等御確認いただき、信号の取捨選択を行った上、配線を新規に行ってください。

下記 SCON から追加された信号になります。

#### ①入力側

ブレーキ解除(BKRL)・運転モード切替(RMOD)・原点復帰指令(HOME)

#### ②出力側

ゾーン出力 2(ZONE2)・運転モード状態出力(RMDS)・サーボオン中(SV)

### ⑥回生抵抗について

SCON を使用する場合、回生抵抗がワット数に応じた個数分必要になります。

現在使用されているコントローラと違い、ユニット化している為設置スペースも必要となりますが、使用状況に関わらず設置していただくことを推奨します。

## 4. SCON-CA への置き換えにより機能・性能がアップする点

(1)カレンダー機能によるメンテナンス機能拡充(走行距離・アラーム発生時刻等)

(2)ネットワーク仕様において PLC との数値データの遣り取りが可能。

(3)制振制御機能追加

## 5. データ入カツール（ティーチングボックス・パソコン対応ソフト）

ECON・RCS-C 用ティーチングボックス(RCA-T/RCA-E)は SCON-CA には使用出来ません。

### (1) SCON-CA に接続可能なティーチングボックス

- ・TB-01-C（最新機種）
- ・CON-PTA-C

### (2)パソコン対応ソフトをお持ちの方

お使いのパソコン対応ソフト（型式 RCM-101-MW/USB）が SCON-CA につながらない場合は、最新版にバージョンアップすることで使用可能になります。

バージョンアップは弊社ホームページにて、お使いのパソコン対応ソフトのシリアル番号をご登録頂ければ、無償で行うことが出来ます。

P-Driver のパソコン対応ソフト（型式 PDR-101-MW）は、P-Driver 専用のパラメータ等の設定ツールであり、SCON-CA には使用出来ません。ご了承下さい。

## 6. お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら下記までご連絡の程お願いいたします。

**アイエイアイお客様センター“エイト”**

安心とは**24時間対応**のことです

**0800-888-0088**

フリーコール  
(通話料無料)

FAX.0800-888-0099

《受付時間》 月～金 24時間(月 7:00AM～金 翌朝7:00AM)  
土、日、祝日 8:00AM～5:00PM (年末年始を除く)

( \*上記フリーコールがつかない場合は、こちらをご利用ください(通話料無料) )  
**TEL.0120-119-480 FAX.0120-119-486**

以上、ご迷惑をお掛けしますが宜しくお願い申し上げます。

**IAI**  
Quality and Innovation